

# ソフトウェア概論 A/B

-- 動的データ構造 / ファイル I/O (2) --

数学科 栗野 俊一 / 渡辺 俊一

2016/12/16 ソフトウェア概

# 伝言

---

## 私語は慎むように !!

- 出席パスワード : 20161216
- 色々なお知らせについて
  - 栗野の Web Page に注意する事  
<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>
- 廊下側の一行は遅刻者専用です(早く来た人は座らない)
- 講義開始前に済ませておく事
  - PC の電源を入れておく
  - ネットワークに接続しておく
  - 今日の資料に目を通しておく
- 講義前の注意
  - 講義前は、栗野は準備で忙しいので TA を捕まえてください
- やる気のある方へ
  - 今日の資料は、すでに上っています
    - ▶ どんどん、先に進んでかまいません

# 今後の予定

---

## □ 今後の予定(後ろから)

○ 2017/01/20 (講議最終日)

▶ 試験を行う

○ 2017/01/13 (講議最終日前)

▶ 模擬試験を行う/落穂拾い

○ 2016/12/30 / 2017/01/06

▶ 冬期休暇期間中：この講議はない

○ 2016/12/23

▶ 天皇誕生日(祝日)

○ 2016/12/16 (本日)

▶ ファイル I/O

# 前回(2016/12/13)の内容

---

## □ 前回(2016/12/13)の内容

### ○ 動的なメモリ管理 (what)

- ▶ 宣言を利用せずに、「変数(と同じ機能を持つモノ)」を作る仕組み

### ○ 動的なメモリの利用法(how)

- ▶ alloc 関数で確保でき、free で解放できる

### ○ 動的なメモリの特徴(why)

- ▶ 実行時に好きな型、好きな量のデータが扱いたい

### ○ 動的なメモリの得失(when/where)

- ▶ 得：動的なメモリの方が柔軟性があるので、応用範囲が広い
- ▶ 失：メモリ管理を自分で行う必要がある / 名前がないのでポインタが必要

# 本日の課題 (2016/12/16)

---

## □ 前回 (2016/12/13) の課題

- なし

## □ 本日 (2016/12/16) の課題

### ○ 課題 20161213-01:

- ▶ ファイル名 : 20161213-01-QQQQ.c (QQQQ は学生番号)
- ▶ 内容 : 整数値のキュー(queue)

### ○ 課題 20161213-02:

- ▶ ファイル名 : 20161213-02-QQQQ.c (QQQQ は学生番号)
- ▶ 内容 : 二つのファイルを比較して最初に異なる場所を表示する

## □ ※

- ファイル形式は、いずれもテキストファイル(C 言語プログラムファイル)

# 今回の内容

---

- インターとキャスト
  - 2016/12/09 の資料を利用
- ファイル I/O
  - 2016/12/13 の資料を利用